

### 3年生ハンセン病に関する講演会 ～正しい理解とこれからの生き方を学ぶ～

7月8日(水)、2校時から4校時にかけて、3年生の各教室で「ハンセン病に関する学習」を実施しました。

今回は、国立療養所長島愛生園で学芸員を務められている田村さんを講師にお迎えし、ハンセン病の歴史や、かつて行われていた差別・偏見の現実についてご講演いただきました。3年生は事前に2時間という限られた時間ではありましたが、学習を重ねて当日を迎えました。あらかじめ基礎的な知識を頭に入れて臨んだ生徒たちでしたが、田村さんから語られる当時の様子や隔離政策による差別の状況を直接聴くことで、教科書だけでは分からなかった現実の重みに、強い憤りや衝撃を感じた生徒も多かったようです。どの教室でも、真剣な眼差しで静かに聞き入る姿が印象的でした。

差別や偏見をなくすためには、私たち一人一人が問題意識を持ち、正しく理解して行動することが何より大切です。2時間の事前学習、そしてこの講演会。3時間の学びを一時的なものとして、これからの人生や生き方にぜひ生かしてほしいと思います。

